

来年は、「治安維持法」制定から100周年です...

6月全国大会へ、署名と会員加入の飛躍へ！

全ての会員の皆さんへ

「暗黒の戦前」を創り出した「治安維持法」が制定された1925年から、来年で100年を迎えます。その点でも、今年の同盟の運動は極めて大切です。

署名、5月15日国会提出

会員一人一人が5筆、10筆と頑張り、引き続き団体署名を重視して、個人署名をお願いし、4000筆目標達成に向かって、みんなで挑戦しましょう。

目標達成へ、会員加入を！

同盟中央は、4月から6月までを会員2万名達成の「特別期間」に呼びかけました。宮城は長年の300名目標達成まで、あと20名です。全支部が力を合わせて、大会までにやりとげましょう。



いよいよ...作成へ！

『宮城の治安維持法犠牲者』名簿

渡部八郎さん・著、本田勝利さん・監修
編集・作成委員会が発足！

元教員で歴教協 含めた100ページ超の一冊の本に再会員の渡部八郎さん 編集。寄贈を受けた国賠同盟は、故・本んが、故・一戸先生 田勝利さんに監修を依頼。4月3日に指導の下、膨大な「編集・作成委員会」が発足され、永年の特高月報を調査し、課題であった7年をかけて「宮城「名簿」の年内の治安維持法犠牲者完成に向け大者名簿」を2冊の本さな一歩を踏み出しました。

【経緯の詳細は2面の資料参照】



宮城版 418号
2024年4月

治安維持法犠牲者
国家賠償要求同盟
宮城県本部

〒980-0022
仙台市青葉区五橋
1-5-13

県労連会館 3F
国民救援会気付
022-222-6458
F. 022-222-6450

「宮城における治安維持法犠牲者名簿」作成へ

「編集・作成」委員のお願いと「第一回会合」の訴え(要旨)

1、治安維持法犠牲者国賠同盟宮城県本部は、中央の鈴木善蔵氏の指導の下、1976年に小田島森良氏、相馬春雄氏、大川芳夫氏、大沼耕治氏によって「県本部準備会」が設立されて以来、「宮城における治安維持法犠牲者の名簿」を作製することは最大の課題の一つでしたが、様々な意見もあり、なかなかその緒に就くことが出来ないまま今日に至っています。しかし、新たな事態の進展があり、この際作成に着手する事が幹事会で確認されました。

(1)、元教員で歴教協の会員である「渡部八郎」氏が、一戸先生指導のもと、7年をかけて「特高月報」を中心に、「宮城の犠牲者」を約100ページの上・下2冊の本に作成し、国賠同盟にも寄贈していただきました。さらに渡部氏は、その後3年をかけて、国賠機関紙「不屈」に連載された『あらしの中の青春』などに基づき、背景論も含めて1冊の本にまとめました。総計298名の犠牲者名簿とその背景論も記載されており、この本を寄贈されたのは昨年でした。

(2)、国賠県本部としては、渡部さんの10年にわたる労苦に「便乗して」、完成本を作製したいとご相談したところ、良諾を得てパソコンデータをお預かりいたしました。(3)、その後、本田勝利さんに、この本をお預けして、チェックをお願いいたしました。病氣加療中にもかかわらず2度に渡って無理をお願いし、かなりの部分で加筆修正頂き、その直後に他界され、自戒の念を強くしております。しかし「そのためにぜひ完成を」の想いです。(4)、従って、一人でも多くの方々の知恵と力をお借りし、是非とも今年中に完成させたいと考えております。以上のような経過を踏まえ、本田さんの加筆・修正を踏まえた原本について、お目通し頂き、忌憚のない意見・修正を願いたく存じます。型通りではありますが、あなた様にも『編集・作製委員』の任を、失礼ではありますが、文章にてお願いする次第です。

2、具体的な「編集・作成委員」の対応についてですが、必要以上のご無理はお願いしないつもりで考えております。

(1)、会合は、①「編集・作成委員会」の進め方に関して討議・確認する最初の「会合」、②最終的に、内容・制作・発注などを討議・確認する「会合」の2回程度とし、メール・FAXなどでの意見を寄せて戴ければ、特段に出席を求めるものではありません。

(2)、渡部さんの全文に、本田さんの加筆・修正を赤字で入力したものを、CD・ないしはコピーでお届けいたしますので、5月末日までに、加筆・修正・意見などを事務局までお送りいただくようお願いします。

(3)、それらの意見を踏まえて本文を再度・加筆し、皆さんの確認を、同じ手続きでお願い致します。最終的には、本の表題・デザイン・価格等を確認する会合を開催して、終了といたします。

3、「編集・作成委員会」を、以上のような考えに基づいて発足したいと考えておりますので、あなた様におかれまして、是非、趣旨をご理解の上、お引き受けいただきますようお願いいたします。また、ご推薦いただける方がおりましたら、是非ご連絡下さい。

私も「編集・作成委員会」に
参加してみたいという方は
ぜひ、ご連絡下さい！

「治安維持法犠牲者名簿」作成に関するご要望・ご意見は、下記にご連絡ください。

① 手紙・国賠事務所 ② Mail. Kasio_opera@outlook.jp ③ ☎ 090-8259-0665

五日市憲法・千葉卓三郎「墓じまい」問題
「拒否回答」を受け 第4回相談会を開催

「不屈」の前号でお知らせしたように、前回の相談会で「記念碑のそばに、墓標と説明板を」という要請文を送りましたが、3月3日に「お断りの手紙」が届きました。それを受けて3月22日に第

4回の相談会を開催。出席者は、呼びかけ人の田中克人氏（心のふ

るさと創生会理事（長）・板垣乙未生氏（みやぎ9条の会事務局長）と、佐藤憲一氏（元・仙台市博物館長）、大和田雅人（元・河北新報記者）、鈴木道夫（志波姫町・もう一度千葉卓三郎に学ぼう

持復

此、夏の心丁望石の手札と云
有難う御座ります

私は与三郎氏の偉業に因りて

かゝるうつもりはありせんか。当寺

中興一箇山の虎哉禪師は伊達政

公三傳大に之月乙上外ありたが墓すら

佐藤孫に於か

此所見者、たゞかゝる文句に

平寄 王六四又し 仙船 幸臨 濟子

言を考へるという

いのみと特別見しと掌中の可なり

中は、その宗廟とその社稷を以て

者ていゝ出来さる

三寺には既に教士數名の

山堂の眼、こより目か

一人特別扱いを受付

は
り
ま
せ
ひ

佛光山福祥寺

（全文・掲載）を出すことが確認
されしました。その結果を踏まえ、
明板のみの設置を求める書状
今後の対応を検討します。

背景 この度はご丁寧なご返事を賜り、ありがとうございます。
千葉卓三郎の墓標移設について、貴寺の宗旨と歴史からお許し
いただけないということであれば、誠に残念ながら諦めざるを得
ません。お手紙によりますと「墓標については佳き往き処を考慮
中」このことですので、今後を見守りたいと存じます。

一方、「千葉卓三郎記念碑」の説明板設置については是非ご許可
賜りたくお願い欧仕上げる次第です。碑を覩た人々から千葉卓三
郎とはどのような人物か、五日市憲法草案とは何かについて説明

背景 この度はご丁寧な返事を賜り、ありがとうございます。
千葉卓三郎の墓標移設について、貴寺の宗旨と歴史からお許し
いただけないということであれば、誠に残念ながら諦めざるを得
ません。お手紙によりますと「墓標については佳き往き処を考慮
中」とのことですので、今後を見守りたいと存じます。

一方、千葉卓三郎記念碑」の説明板設置については是非ご許可賜りたくお願い欧仕上げる次第です。碑を観た人々から千葉卓三郎とはどのような人物か、五日市憲法草案とは何かについて説明がほしい、との感想がございます。建碑から四十五年が経過し、詳しい説明板のない現状では、卓三郎の業績及び建碑の経緯が訪れた人々に十分伝わらないのではないかと危惧しております。僭越ではございますが、お許しただければ設置の費用については私たちが負担し、貴寺にご負担をお掛けすることは致しません。

どうか私たちの思いをお汲み取りいただき、説明板(別紙)の設置をお許しいただきますよう重ねてお願い申し上げます。良いご返事をお待ちしております。

敬具

敬具

令和六年三月〇日

(仮称)「千葉卓三郎記念碑」説明板設置・有志の会

代表 佐藤憲一

資福寺住職 渋谷宗園 様

栗原市若柳町公民館・小川静治氏講演(その1)

日韓併合と安重根の「東洋平和論」

日本の元総理大臣を射殺

した安重根の碑に対する国会・県会議員らのヘイトスピーチで、当時の山本壮一郎知事が記念碑建立の思いを記載して建立された若柳・大林寺への案内板を県が撤去しました。

「こうした考えの過ちを考えるためにも、2月24日(土)に、栗原市・若柳公民館において、小川静治さん(東日本大震災県民センター事務局長、元みやぎ生協役員)の講演を開催しました。大きな感銘を与えた講演記録の要旨を2回に分けて掲載します。【文責・村主由美】

きっかけは

朝日新聞の地方版に「大林寺に韓国から沢山、観光客が来ている」という報道をしたことから、調べてみようと思い、大林寺の住職の斎藤住職に伺おうと思いました。



2024/02

安重根がなぜ、あのような行為

をしたか、何を考えていたのか。

韓国、朝鮮という国を過去の歴史を踏まえてどれだけ、日本人として知っているだろうか。こんなに近くにあるのにどこまで知っているだろうか。いかに知らなかったかを知ったからです。

安重根の看板が撤去!

村井知事が記者会見した時に産経新聞の記者から「こういう看板があるのはいかがなものか!」と追及され、村井知事はその時、様々な力がかかり、村井知事側からすれば撤去せざる得なかった。つまり負けてしまったのです。

独立記念館



韓国の天安に独立記念館があります。この独立記念館は私の周りには行ったことがある人というのはいない。韓国民はこの独立記念館を必ず訪れるとい

います。たとえば修学旅行とか。これは教育の一環として訪れるという事です。

前提として、韓国のことを私たちはどれだけ知っているのだろうか。過去をどれだけ知っているだろうか。朝鮮というのは軍事大国になったことは一度もない。日本に侵略したことも朝鮮という国は一度もない。逆に日本は...

李朝社会



1392年建国の王朝国家・代々李氏によって継承されてきた。韓国を治めていた。基本的には日本やヨーロッパのように武人が支配する国ではなかった。

日本の朝鮮侵略、一番悪い言い方で「朝鮮征伐」といい「征伐」という言葉を使っていた。これは何なんだろう。正確には日本では「文禄・慶長の役」と教科書的には言っています。朝鮮では、「千辰・丁酉倭乱」と言います。1592年〜9

8年の6年、ピョンヤンの先まで行き、耳を切り落としてきた耳を戦禍としてもってきた耳塚が京都のお寺に今でもあります。

250年、友好的日韓

1607年、12回の朝鮮通信使の最初がきた。文祿・慶長の役の捕虜を返して下さいと言う目的でした。江戸時代には和平的に朝鮮通信使が維持されていた。当時、鎖国と言われてきたが、朝鮮には開かれていた。同時に日韓関係の250年は友好的であった。

明治維新後、「江華島事件」が起きる。朝鮮に行き、挑発してくる。極めて侵略的であった。「江華島事件」から始まる様々な事件は明治維新からあった。ときに「なぜ、伊藤博文を射殺したのか」と問われ、取り調べを受けた安重根は義兵中將として伊藤博文・罪状15箇条という理由を述べた。朝鮮人民の公憤を配慮してやったとも。

伊藤博文・罪状15箇条

私は15箇条をどこまで知っているのだろうかと思わずにはいられなかった。韓国の皇后を三浦五郎公使ら日本人が襲撃し殺したという。「閔妃虐殺」という角田房子さんが出した本がある。これを読んだ時、日本人はこんなことをしたんだと思った。しかし、三浦はほとんど罪に問われず軽い罪だったという。いろいろなことが繰り返された。まさに今のパレスチナ問題と一緒に、日本も当時の朝鮮にいつて同じようなことをやっていた。こういう点から見ると、伊藤博文の罪状15箇条の書いてある中味は、安重根がどういうことを考えてやったのか。伊藤博文を射殺したことにもう一回、想いを馳せて考える必要がある。これはどういうことだったのか。



ハルビン駅で3発撃つて殺した。射殺した。射殺イコールすぐにテ

ロリストということに飛ぶ。安重根がその前に撃つたという事実から、その背景にあるのはどういうがあったのだろうか。その時の歴史的状况はどういうところにあったのかということをもう一度考えていかないとけない。

この15箇条を読んだときそう思った。例えば、韓国の皇帝を強引に「乙巳保護条約」「七条約」を強制締結させる。どうしてもいうことを聞かない人は殺すしかない。日本は韓国に対してこういうことを平気でやってきた。日韓併合は両国間の対等であるという人もいる。二国間条約の締結であつて侵略ではないというがそんなことはない。歴史を辿ってみるとわかる。独立記念館には、拷問の道具が展示されている。日本にはこういうのはない。韓国にはある。

日本の国は韓国の人をどのような虐待したのだろうか。そういうことは知らない。15箇条からわ

たしたちは韓国のことをどれだけ知っているのか問われるのではない。

安重根の東洋平和論は金泳鎬さんが書いた。これは蓮池薫さんが訳した。東洋平和論の未来を念じてこういうタイトルをつけて書いた。斎藤住職が安重根の東洋平和論は日中韓と3国のことを考えていたと述べている。国際的環境を考えたときに本心に大事なことを考えていた。東洋平和論はいろいろ書いているが完結はしていない。金泳鎬氏は、裁判官の尋問・審問等を通して安重根は東洋平和論ということを考えていたのか、

この「全県学習会」の講演録画は、ユーチューブで視聴できます。

(30分と15分の2本)

<https://youtube/7eiDqvkviQc>

<https://youtube/5XS7WUsTvJc>

第40回 国賠同盟・女性部・仙台支部学習会

故・本田勝利さんの講演記録*****

「現代に生かす宮城の戦前史を学ぶ」

3月26日(火)サポートセンターで、午後2時から8名の参加で行われました。

(1)3・15、4・16の弾圧事件が引き起こされた1928年、1929年はどんな時代だったのか。

・1925年4月、治安維持法公布。同年5月、普通選挙法公布。25歳以上の男子に選挙権付与(加藤高明内閣)

・1926年1月、京都学連事件(日本学生社会科学連合関係者38人を検挙。最初(2年



原発やめろ! 3・23集会

12月)は出版法容疑。いったんすべて釈放。しかし、立て直しをして再検挙、全員有罪判決をする。

・弾圧というものもどんどんエスカレートさせておいて、法律があとをついてくるやり方で協議罪などはもう適用しない。

・目的遂行罪。何の目的遂行罪かという国体変革。天皇制の仕組みを変えようという連中はけしからん。2008年6月に緊急勅令で治安維持法を変えたのです。3・15以降は、罪に問われたのは全て目的遂行罪です。

○感想として、1925年4月に治安維持法公布、これは国民から意見をだしたわけでもなく、要求もなかった。1925年5月に普通選挙法公布は国民から要望がでていた。同じ年に要求がなかった治安維持法と同じ時期に要求があった普通選挙法の真逆のものが一緒にできたというのは大変興味深いとの意見が聞かれた。

*次回は4月19日(金)2時から(文責:村主由美)

上映運動を! 金県各地で

戦争と弾圧の時代、抵抗と戦いの一大叙事詩!
わが青春つきるとも
— 伊藤千代子の生涯 —

主演 井上百合子(新人) 渡辺俊介 竹下景子 金田明夫 石丸謙二郎 他
監修・製作 松本三郎 原作 田代百合子「時代の証言者 伊藤千代子」(学習の友社・刊)
資料提供 山崎純子(戦時世帯調査資料館) 日本国史館蔵書

お知らせ 日本語字幕版(DVD & ブルーレイ)の上映をお勧めします。
聴覚障害者・高齢者に朗報。健常者もストーリーを更に深められる字幕版の完成!

お問い合わせ 映画「伊藤千代子の生涯」コーポレシアル企画 〒359-1146 埼玉県所沢市小手指2-23-11
TEL: 080-8502-9160 FAX: 04-2955-7801 E-mail: gogo@ggvp.net

全国絶賛上映中!
上映回数なくとも映画会を開催します。
また20~30人の小規模上映も歓迎します。
私は、極力には負けない。
悔いなき青春をかけた真実の物語!

10人・20人程度の集まりでも、連絡あれば、フィルム・機材をもってすぐに駆けつけますよ

佐藤三千夫記念碑建立43周年

2024年「吞牛忌」開催のご案内

ご案内

前略

ヨナ様、当会の事務局長工藤保之氏のご逝去等もあり恒例となつて「吞牛忌」の五月間値が見送られてきました。その間に佐藤三千夫が没して百年の節目も過ぎてしまひました。

しかもロシアによるウクライナ侵略、イスラエルによるガザ侵襲という人類の生存と平和への許されざる実行に直面している今日です。岸田自公政権の戦争する国への加速も然過でない事態です。

三千夫の平和と社会進歩への思いに心を馳せながら、生誕の地頭形に続く流れを指標と取り合うことを願つて左記の日程で「吞牛忌」を開催いたします。ご参加を心からお願ひし案内いたします。

佐藤三千夫記念会世話人一同



と き: 2024年5月6日(月) 休日
午前10時～午後2時
と ころ: 登米町老人福祉センター
登米町金谷12-1
電話: 0220-52-2143
主な内容: 第1部 「佐藤三千夫を世に出した登米を語る」
徳永直の作品をはじめ分担して準備を始めました
第2部 懇談
第3部 記念碑と諸縁紹介
会 費: 1,000円(昼食の弁当含め)

申し込みは、下記の連絡先にFAXかはがきでお願いいたします。
締切期日は4月27日(土)
昼食の用意から献守を
お願いいたします。

「佐藤三千夫記念会」事務局(連絡先)

〒987-0702 宮城県登米市登米町寺池桜小路15 秋山写真店・秋山英俊方

電話&FAX 0220-52-2039

徳永直が著した『日本人サトウの吞牛忌へ
明治村で有名なウナギの街・登米町へ
ぜひ、一緒に参りませんか!?

国賠同盟・塩釜支部

映画の上映運動

ドキュメンタリー映画

弁護士 布施辰治

3月17日に上映会を実施!



石巻市蛇田出身の人権
弁護士―日本でただ一
人の「大韓民国建国勲
章」の受章者です……

生きづくんば民衆と共に
死すべくんば民衆のために

みやぎの憲法行事・参加上映会

「雪道 ずっとふたいで生きてきた…」

「日本軍慰安婦」として過酷な運命を共に耐え抜いた二人の少女の友情～

制作(国)・(宮)・(岩)・(青)・(山)・(大)
制作委員会、ロードショー決定!



一人で、編み物で暮らしを立てるチョンブンは、まだあの日の記憶から忘れられない。日本支配下の朝鮮、貧しい家の娘、チョンブンは、学校に通う同い年のヨンエがうらやましい。ある日、ヨンエが日本の勤労挺身隊に選ばれて、日本に行くことになる。うらやましさにヨンエを見送るチョンブンの前にも、一人の男が現れて日本に行きたいかと尋ねる。

夜中に何者かに連れ去られたチョンブンは、列車の中で日本に行ったはずのヨンエと出会う少女たちは「日本軍慰安婦」として満州に送られた。想いあひ、時には争いながら、厳しい生活に耐える二人。そんなある日、彼女たちに慰安所を脱出する機会が生まれるが……

脚本:ユ・ボラ、監督:イ・ナジュン、出演:キム・ヒギョン、キム・セロン、キム・ヨンオクほか、2015年製作、映画館未公開作品。

映画「雪国」の上映会

とき 5月26日(日) (120分・2回)

① 10:00 ② 14:00

ところ 多賀城市サポートセンター

参加費 1000円

(連絡先)090-9423-0135(後藤行男)

「みやぎの憲法行事」参加企画…共産党宮城県委員会と共催

“故・本田勝利さんの熱烈な講演”DVD 上映



共産党県委と国賠同盟県本部の協議

昨年逝去した本田勝利さん 12月に行った『国民はどの
は、地元・塩釜市において、国 ように戦争に巻き込まれて
賠償同盟塩釜支部の主催によ きたか?』は、悲惨な戦前の
り、数多くの講演会を行って 戦争政治をわかり易く総括
きました。いずれも大変深み する熱のこもったお話です。
のある講演ですが、その中で、 元・日本共産党宮城県委員
2011年の戦災の年の 長の「講演」でもあり、一人で

も多くの方に聞いていただき
たく、共産党との共催にさせ
ていただきました。

自公政権とその同調者は、
戦闘機の海外輸出、ジェノサ
イドを行うイスラエルから
「ドローン攻撃機」を購入する
などなど、完全に「憲法」を投
げ捨て、「死の商人」国家への
道、「新しい戦前」に突入し始
めた今日です。是非ご参加下
さるようお願いいたします。

6月9日(日)に、3回上映!
仙台メディアテークで開催

本田勝利さん講演、DVD 上映会

「宮城の憲法行事」

「国民はどのように戦争に巻き込まれてきたか！」

日時 2024年6月9日(日)

会場 仙台メディアテーク

上映 10:30、13:00、15:00

参加費 500円(資料代・含)

共催 日本共産党宮城県委員会

治安維持法国賠同盟宮城県本部

昨年逝去した、元宮城県委員
長の本田勝利さんが、2011年
12月に塩釜で講演した記録。

『新しい戦前』と言われている。
今日、改めて『日本の戦前』と
は、何だったのか。一人一人が
再確認する90分にしません
か?…ぜひ、お誘い
合わせてご参加下さ
るようお願いします。



佐藤三千夫記念碑建立43周年

2024年「吞牛忌」開催のご案内

ご案内

前略

コロナ禍に当会の事務局長（工藤保之氏）のご逝去等もあり恒例になっていた「吞牛忌」の五月開催が見送られてきました。

その間に佐藤三千夫が没して百年の節目も越してしまいました。

しかもロシアによるウクライナ侵略、イスラエルによるガザ侵攻という人類の生存と平和への許されざる蛮行に直面している今日です。

岸田自公政権の戦争する国への加速も黙過できない事態です。

三千夫の平和と社会進歩への思いに心を馳せながら、生誕の地で顕彰し続ける流れを皆様と造り合うことを願って左記の日程で「吞牛忌」を開催いたします。

ご参加を心からお願いしご案内いたします。

佐藤三千夫記念会世話人一同



と き: 2024年5月6日（月）休日
午前10時～午後2時
ところ: 登米町老人福祉センター
登米町金谷12-1
電話: 0220-52-2143
主な内容: 第1部 「佐藤三千夫を世に出した登米を語る」
徳永直の作品をはじめ
分担して準備を始めました
第2部 懇談
第3部 記念碑と諸縁紹介
会 費: 1,000円（昼食の弁当含め）



申し込みは、下記の連絡先に
FAX かはがきでお願いいたします。
締切期日は4月27日（土）
昼食の用意から厳守を
お願いいたします。

「佐藤三千夫記念会」事務局（連絡先）

〒987-0702 宮城県登米市登米町寺池桜小路15 秋山写真店・秋山英俊方

電話&FAX 0220-52-2039